



入間台納涼夏祭りが盛大に行われました！！

納涼夏祭りを通して

夏祭りには大勢の皆様にご来場いただきましたことを先ずお礼申し上げます。今年も祭り一週間前にサポート会を中心に有志による櫓建てから始まり、祭り本番は「入間台 老いも若きものにぎやかに」を標語とし、祭りの内容を実行委員会で検討及び準備を重ね、盛大に実施することができました。

今回はご来賓の方々、祭り関係者から「子どもたちの姿が多く、賑やかで良かった！」との声を沢山いただきました。模擬店、スイカ割り、大掛かりな花火等のアトラクションも良かったのかも知れませんが、子どもを育てる若い世代に入間台団地が選ばれ、団地全体で子どもを大事にする風土ができているからかも知れません。また、神輿、盆踊り、囃子、木遣り、太鼓といった伝統的な味わいも継承しつつ、「老いも若きものにぎやかに」が実現できましたことを関係者の皆様にお礼申し上げます。

【入間台自治会長 竹井 仁】

櫓建ての有志



老いも若きものにぎやか

新久木遣り保存会・新久はやし保存会・三宅島芸能同志会の皆様



暑かった夏祭り

昨年に、例年の規模に復活した夏祭りを行い、今年も同様の規模で準備を進めました。今年は、祭り当日を含め、前後の準備・片付けの日も昼間は兎にも角にも暑い日が多かったです。日中の暑さが厳しいと入道雲が元気になり、雷様が心配されましたが雨も小雨で済み、無事に終えることができました。

これは偏到来場の皆様の心掛けがよかったことに外なりません。また、サポートの会をはじめ参加団体の方々、実行委員のお力があり、初めて成り立つ夏祭りであることを実感しました。来場された来賓の方々が子どもたちの参加が多いことに感心されていました。

これは子ども会の方々が盛り上げていただき、子どもの輪が広がったお陰と感謝しております。

進行には、不手際があったことと存じますが、盛り上がり免じ、ご容赦ください。

【夏祭り実行委員長 渡辺 徹也】

